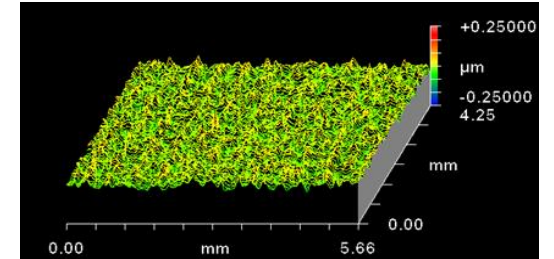


製品詳細

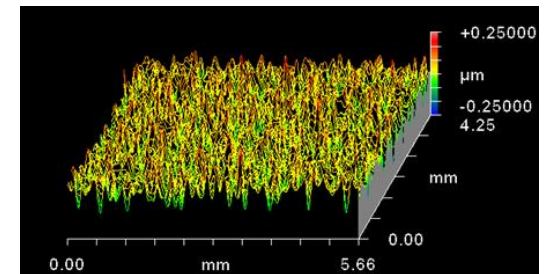
成分・分類（製品名）	2液型ポリウレタン塗料用硬化剤 高耐候性・低粘度ポリイソシアネート（TLA-100、TUL-100）	
製品ステータス	量産中	
製品特長	◆低粘度【外装、内装】 ・TLA-100：500mPa・s/25℃ ・TUL-100：300mPa・s/25℃ → 希釈溶剤（VOC）量削減に貢献 ◆フロー性【外装】 ・溶剤揮発後フロー性良好 → 塗膜平滑性良好 ◆染込み性【外装】 ・下層への染込み性能良好 → 複層塗膜性能向上 ◆高耐候性【外装】 ・メイン骨格：イソシアヌレート → 新車クリア層用基準合格	
サステナ①	生産時：VOC削減【外装、内装】	
サステナ②	走行時：軽量化に貢献【内装：天然皮革 → 合皮への素材転換により】	
拡販対象地域	全域	
競合優位性	TUL-100の粘度300mPa・s/25℃は、ヌレート骨格として、 業界最低粘度	
量産 and / or 検討実績	① 外装：（ボディ、バンパー）向けクリア層塗料 ② 内装：シート合皮表面コーティング	

【外装クリア層：塗膜平滑性】

TUL-100使用時



標準品使用時



【内装：シート合皮コーティング】



車としての嬉しさ（提案コンセプト）

製品名：デュラネート™ TLA-100,TUL-100

◇低粘度

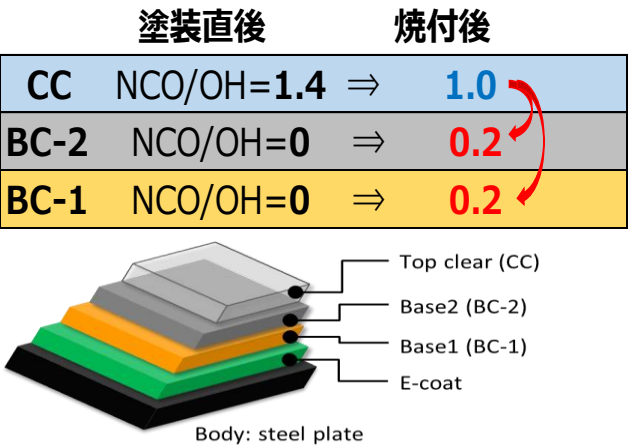
構造	硬化剤	固形分 (wt%)	NCO含有量 (wt%)	粘度 (mPa.s/25℃)
HDI系 イソシアレート	汎用ヌレート	100	21.7	2,600
	TLA-100		23.3	500
	TUL-100		23.0	300

低粘度化による塗料中VOC削減

2液ウレタンクリア塗料（モデル液）の硬化剤
（汎用ヌレート → TUL-100）変更により、
希釈溶剤（VOC）量：495g/L → 470g/Lの削減
（5%）可能

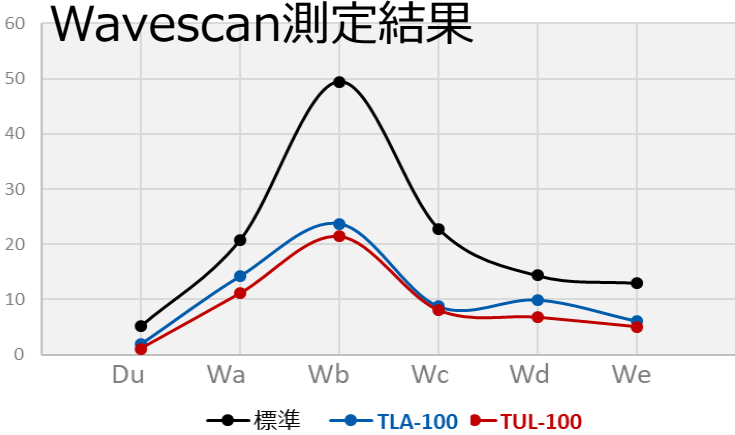
◇塗膜性能向上

クリア層に使用した
TUL-100がBC-1、BC-2
に浸透し、硬化するため
層間密着性、耐薬品性
等の塗膜性能が向上



◇外観（平滑性）向上

TLA-100、TUL-100
使用により、クリア層
外観（平滑性）が
格段に向上



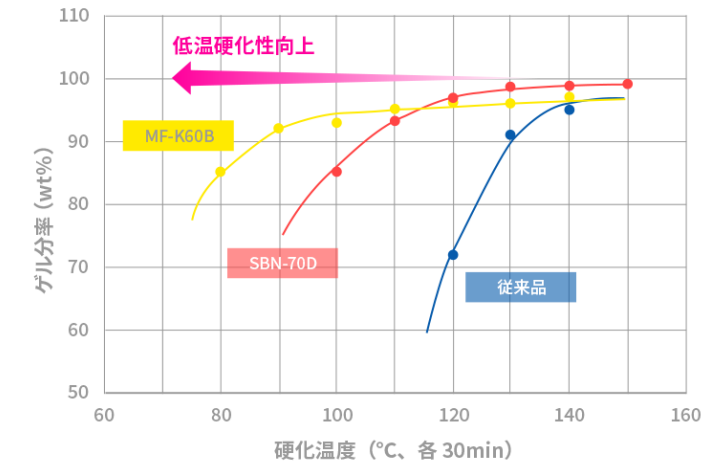
お客様の声（ユーザーレビュー：評価点）

TLA-100：汎用品（汎用ヌレート）に匹敵する塗膜性能（耐候性等）を発現しつつ、VOC削減、塗膜平滑性に
優位性のある硬化剤である

製品詳細

成分・分類（製品名）	1液型ポリウレタン塗料用硬化剤 低温硬化ブロックポリイソシアネート（MF-K60B、WM44-L70G）
製品ステータス	量産中
製品特長	◆低温硬化性【部材：ボディ、バンパー】 ・MF-K60B（溶剤系90℃硬化） ・WM44-L70G（水系90℃硬化） ※水系80℃硬化タイプ開発中 → CO₂排出量、エネルギーコスト削減に貢献 ◆水系化対応【部材：ボディ、バンパー】 ・WM44-L70G（水系90℃硬化） → 希釈溶剤（VOC）量削減に貢献
サステナ①	生産時：CO ₂ 排出量、エネルギーコスト削減_MF-K60B、WM44-L70G
サステナ②	生産時：VOC削減_WM44-L70G
コストメリット	乾燥工程低温化（140℃ → 80～90℃）によるエネルギーコスト削減（約20～25%）
拡販対象地域	日本、中国、欧州
競合優位性	MF-K60B、WM44-L70Gの硬化温度（90℃）は各々業界最低温 ※水系80℃硬化タイプ開発中 → CO ₂ 排出量、エネルギーコスト削減に貢献
量産 and / or 検討実績	MF-K60B_外装：（ボディ、バンパー）向けベース層塗料

硬化性



多官能による低温硬化性

